

オトナゲない大人たちによるガチンコレースプロジェクト◀◀◀◀◀

目指せ!!

# 日本一の190E

VOL.6

撮影=古閑章郎／武井企画 文=鈴木俊男  
取材協力= G-SONIC http://www.g-sonic.jp/  
SPEED JAPAN http://www.speedjapan.co.jp/  
(有)RS FINE(株) 武井企画  
公式ブログ: http://www.g-sonic.jp/

M.Benz 190E 2.3-16  
Race Project  
Top of Japan !!

糸余曲折を経て再び始動したレースプロジェクト。オトナの男たちが大人気ないまでに190Eを遊びつくし、大胆(無謀!?)にも日本一の同車を目指す企画。今後の計画をより具体的に決めるべく、今月は敵情視察だ!!

前回までのあらすじ



軽いマシンテストのつもりで参加した耐久レースで、なんと全損クラッシュを演じてしまった我が190E。さっそく新たなベースカーを手に入れたものの、それはエンジンもかからない不動車だった…。ガチンコにもほどがあるガチンコ企画。目指す日本一への道は途方もなく険しい?



今月は頼もしい助っ人が集まったよ!!

颯爽と並ぶ助っ人たちの中で、まるで颯爽としていないチャ武。そんな彼もひとたびステアリングを握ればまるで別人! …であることを願うプロジェクトメンバーです。

「よく分かつたろ?」  
「別つちゃんのおかげでバツチリだよ。敵を倒すにはまず相手のことを分かつてなきやだもんな」  
「そうじやなくつてさ。こんな完成度の高いクルマを超えることなんて無理だってよく分かつたる。オレはそう言いたいんだよ」

厳しい言葉を別つちゃんが口にしたのは、新たなベースカーのあまりのオンボロさが原因だった。「チャ武さあ、あんなボロいクルマを日本一に仕上げるなんて、どう考えたのも無理だろ。そもそも190にこだわる必要なんかあるワケ? サーキットを速く走りたいなら、いつぞ他の車種を選んだ方がずっと賢明じゃないのか?」

別つちゃんのキツイ口調に、珍しくシリアル顔になるチャ武。気ま

「…オレが中学生だったころの話だけさ。親父に向かって、大人になつたら誇りの持てる仕事をしたって言つたことがあるんだ」

「…親父さんたしか4年くらい前に亡くなつたんだつたけな」

「…親父はこう続けたんだ。——世の中に誇りの持てない仕事なんか無い。オマエはどんな仕事にでも誇りを見いだせる人間になれ——って

「…何かいい話だな……って190とカンケーないだろが!」

「誇りの持てないクルマなんて世の

い沈黙ののち、チャ武はつぶやくよ

うに語り始める。

「…オレが中学生だったころの話だけさ。親父に向かって、大人になつたら誇りの持てる仕事をしたって言つたことがあるんだ」

「…親父さんたしか4年くらい前に亡くなつたんだつたけな」

「…親父はこう続けたんだ。——世

の

中

に

誇

り

の

持

て

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

無

理

だ

ら

な

い

仕

事

な

ど

も

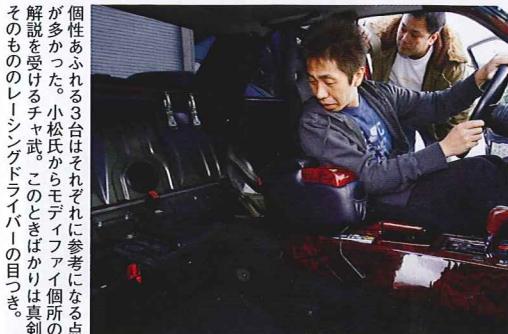
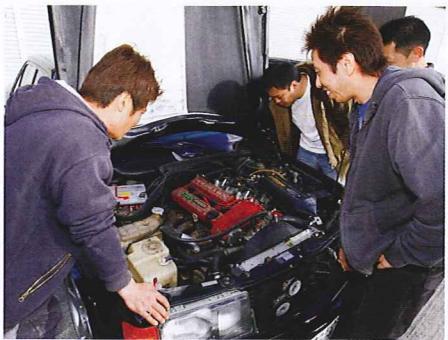
無

理

だ

ら</

いよいよ始まるベースカーのモディファイ。やみくもにトライアンドエラーを繰り返すのではなく、できるならば決め打ちと行きたい。方向性を明確にしておくことが重要だ。



「中には無いってことで——」「ウソつけこらー！」チャ武の首をぐいぐい絞め上げる別っちゃん。「何でそんなウソつく？」

「い、190には昔すごく好きだった女の子の思い出があるんだよつ。つて、オンナがらみだなんて言つたら、別っちゃん怒るだろつ？」

手の力をゆるめる別っちゃん。

「うはは。オンナかあ！ オンナならしようがねえなあつ。つていうか、基本はそこだろ！」

さすがは1960年代生まれの才ト「たち。いいクルマに乗る理由」、「モテるため」を外せない世代だ。ちなみに、その190Eにまつわる女の子の思い出とは。聞いているところ、日本一でないことに関してだけは間違いない日本一！ 的な我が190Eなのでした……。

それにも、遅々として進まぬこのプロジェクト。「目指せ、日本一の190E」のはずなのに、今のところ、日本一でないことに関してだけは間違いない日本一！ 的な我が190Eなのでした……。

エッティンガーの2.6-16Vキットを組み込んだ190に乗る井上氏。WiLLコーポレーションのカーボンボンネットを購入したのが小松氏との出会いだったとか。



190E 2.6-16 ●井上氏



プロジェクトチームのマシン作りの参考に、集まってくれた3台の190E。どのマシンも個性的かつ美しい仕上がりだった。

輸入車用ワンオフバーツの企画・製造販売を手がけるWiLLコーポレーションの社長。無いものは作ってしまう！ をボリュームのある実行力あふれる頼もしい人。



190E 2.5-16 ● willコーポレーション 小松氏



190E 2.5-16 エボリューションⅡ ●別っちゃん

速いクルマを見るとオトナなさが猛加速するチャ武。参考だけのつもりが、今にも壊つてしまえ！ と言わんばかりの勢い。チャ武の暴走は別つちゃんのおかげでからうじて食い止められた。



## 次回からいよいよ始まるであろう(?)モディファイ作業

NEXT チャレンジ！

ついに始まるモディファイ作業。手始めに目指す舞台はアイドレーズ 12 時間耐久レース。おんぼろベースカーは果たして速さと耐久性を手に入れられるのか？